

2019年度 学校自己評価・点検

教育目標

つよく・あかるく・かしこい子の育成

つよく … しっかりとした心と強い身体を持った子

あかるく … 豊かな情操を持ち快活でおもいやりのある子

かしこい子 … 物事のけじめがわかり主体的に行動できる子

重点目標

大切にすることを育む

重点目標の達成評価

【A：達成されている B：ほぼ達成されている C：あまり達成されていない D：達成されていない】

	結果	理由
年少	B	自分で作った制作物や自分の物を大事にする姿は見られたが、みんなで共有で使う物を大切にすることまでは難しかった。友達に対しては少しずつ思いやりをもって接することができていた。
年中	B	言葉での伝え合いは、上手くなっていったが、口調が強くなってしまう。片付けや掃除など、積極的に行っていたが、まだ使える素材をごみ箱に捨ててしまう姿も見られた。
年長	A	言葉での伝え合い、物を大切にすること意識、友達の良い所を見つける等、様々な場面で育めたと思うから。

2019年度 学校自己評価・点検

学年目標の達成評価

【A：達成されている B：ほぼ達成されている C：あまり達成されていない D：達成されていない】

	評価項目	結果	理由
年少	園生活や基本的な生活の仕方がわかる	B	自分のことを自分でできるように意識を持たせるのが遅かった。何事も時間をかけて丁寧に見ていくようにする。
	心のやすらぎをもって行動する	A	自分のクラス、友達、先生に対し、安心感をもち、過ごすことができていた。
	友だちや先生と遊ぶ楽しさや喜びを得る	A	個々の遊びから友達と一緒に同じ遊びを楽しむ姿が見られるようになった。簡単なルールのある遊びや、同じ目的に向かって協力して遊ぶ事もできるようになった。
年中	園生活に必要な基本的な生活習慣やきまりを身につける	B	朝の支度、帰りの支度等、毎日行うことはしっかり出来ていた。タオルをたたんでカバンにしまう、スモックをたたんでカバンにしまうということが出来ていなかった。時計は意識はしていたが、まだ時間を見ながら、部屋に戻ることは難しかった。
	信頼感をもって自主的に行動する	A	一日の流れの見通しを持っていて、次の活動に必要なものを準備していた。クラスの友だちや保育者への信頼感を持ち、みんなで心をつなげて、様々な活動に対して意欲的に楽しく取り組んでいた。
	友だちとの遊びや体験を楽しんで広げていく	A	集団あそびを通して、遊びが発展出来るようにルールを変えて楽しめるように工夫していた。又、年長児の遊びを見て、真似をして色々なごっこ遊びを発展させていたり、自分が体験したことを活かして友達と必要なものを準備したりと楽しんでいた。
年長	園生活を十分に楽しみ自己発揮する	A	・細く長く継続した遊びがあった。 ・サッカーや鬼ごっこなどの集団あそびを存分に楽しめた。 →好きな遊びを見つけ発展させていた。
	友だちとのかかわりを深める	A	・日々の遊びや課題遊びを通して言葉で伝え合いながら、友達の良い所を認め合えた。
	自主的に行動する	A	・時間をみて行動したり、自ら身だしなみを整えたり、場面を考えて行動していた。
	自己肯定感とともに感謝の念や社会的模範意識を育てていく	A	・友達同士でやっていいこと、悪いことを注意し合うなど、考えて動けるようになった。 ・自分の意見を発表したり、伸び伸びと表現することができた。

2019年度 学校自己評価・点検

今後取り組むべき課題

	課題	具体的な取り組み方法
年少	のり、はさみを使った制作	・行事などにとらわれず、何でもないので、のり、はさみを使った制作、取り組みを増やしていく ・持ち方、使い方を丁寧に見ていく
	月刊誌の活用	・行事や約束事をカラーコピーして掲示をする ・月のうたなども月刊誌から引用しうたっていく など・・・
	自分で出来る事を増やしていく	・自分のことは自分でできるよう、先生たちも意識する 運動会後からそんな意識を先生も子どももする！！
年中	2人組での言葉の伝え合い	・2人組で何か行う時に「せーの」の掛け合いだったり、2人で相談をして取り組むことをまずは重点的に行っていく、少しずつ人数を増やして、グループ活動へつなげていけるようにしていく。
	当番活動の充実	・今までの当番以外にも「パトロール当番」や「お花への水やり当番」など当番活動を増やし、責任を持って取り組み自信へつながるようにしていく
	挨拶・返事	・継続して挨拶がしっかり出来るようにしていくこと、事務所へ入る時など「おじゃまします」「おじゃましました」などのその場に合った挨拶を出来るようにする。名前を呼ばれたら、しっかり返事をする事。
	言葉あそび	・様々なことばあそびを通して語彙力を広げていく ・フワフワ言葉・トゲトゲ言葉で子ども達と話し合い見える化をしていく
年長	グループ活動の充実	年間を通してグループ活動を行う。グループ作りを共通のもの、人間関係、子ども達で等様々な方法を行う。
	のり、はさみを使った制作	年間の制作物で、意識的に取り入れる。
	掃除当番	1学期の後半の年長の自覚が定着しだした頃から、テラス階段掃除を始める。

2019年度 学校自己評価・点検

学校関係者評価

- ・先生方が定期的な振り返りをし、また学期ごとに自己評価表をまとめている姿勢は素晴らしく、幼児教育の質の向上への取り組みとして高く評価できる。
- ・これまでも自己評価を行っていたとのことだが、今年度からこのような公表が始まり、幼稚園を今まで以上に理解することができてうれしい。また、知人等へ紹介する際のポイントのひとつにもなると感じる。
- ・学年目標への振り返りに対し、具体的な改善点が多く上がっており、来年にまた期待が持てる。
- ・「今後取り組むべき課題」にある「当番活動の充実」に、地域活動があると、園での教育活動の一部が目に見える形となってよいのではないかと。
 - （園職員コメント）園外での活動は毎年様々行っており、市主催のイベント参加の他、園外清掃等も行っている。
 - 園の活動の公表という側面もあるのなら、園外活動についての項目があっても良いのではないかと

実施日：2020/3/24